



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 中 谷 佳 正
幹 事 浅 井 晃 会 報 委 員 長 宮 田 正 人

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2452

2020-2-14

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
https://osakajonan-rc.org/
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-155
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30



ROTARY CONNECTS THE WORLD

ロータリーは世界をつなぐ

2019-2020年度国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー

本日の例会) 2月14日(第2例会)

- 卓話 「国際奉仕について(平和構築と紛争予防)」
地区国際奉仕委員会 委員長 前田要之助氏
(国際奉仕委員会 濱田由弘委員長担当)
- 理事会 11:30 ~ 12:10
シェラトン都ホテル大阪 3階 ホワイエ
- クラブフォーラム (国際奉仕)
シェラトン都ホテル大阪 3階 金剛の間

ホームクラブ出席率88.89%
1月24日(第4例会)補正出席率100%(MU8名)

- ゲスト&ヴィジター (敬称略)
吉田 豊(卓話者)
伴井敬司(大阪難波)
元氏茂保(岡部倫正会員ご友人)
- 2月5日(水)RAC例会出席者(敬称略)
岡部(泰) 中谷 浅井 松田 泉 石濱

次週のお知らせ) 2月21日(第3例会)

- 卓話 「日本語あれこれ」
日本人が間違えて使っている日本語について、
皆さんと一緒に考えてみたいと思います。
日本学生支援機構 大阪日本語教育センター
教務主任 磯田郁子様
(松田振興会員担当)
- 次年度理事会 11:30 ~ 12:10
シェラトン都ホテル大阪 3階 ホワイエ
- 食膳 <中国 円卓料理>

◆ 会長の時間 ◆

ガバナーメッセージ(平和と紛争予防—紛争解決月間によせて)の一部をご紹介します。

『ロータリーでは異文化交流を通じて相互理解の心を育て、紛争解決のスキルを備えた人材の育成を通じて平和な世界作りを促進しています。つまりロータリーは、平和は「人」から始まると考えています。具体的には平和フェロシップを通じて、世界平和の担い手となる人材を育て、平和推進者の世界的ネットワークを築いています。

2002年に創設されて以来、ロータリー平和センターで学ぶ約130人の若者が毎年世界中から選ばれ学んでいます。今まで約1,300人以上の奨学生が巣立っていきましたが、これらのフェローは現在115か国以上で、国連機関、各国の政府機関、NGO団体等の国際機関でリーダーシップを発揮し活躍されています。当地区からも2名の平和フェローを輩出致しました。また一方でロータリー財団のグローバル奨学生として、6重点分野の1つである「平和と紛争予防」に数多くの人たちを送り出してきました。彼らが将来、平和構築と紛争回避に多大な貢献をされること確信しています。』

2021年ロータリー平和フェロシップの申請受付が始まりました。平和と開発における次世代のリーダーを見つけるために皆様のご協力をお願い致します。

次々週のお知らせ) 2月28日(第4例会)

- 卓話 「2019年のロータリー手続要覧の改正について」
三木敏裕会員担当役
プログラム委員会 尾崎敬則委員長
- 新会員自己紹介 野村 篤会員

先週の記事) 2月7日(第1例会)

- 出席報告
出席会員 32名 (内免除会員 6名)
会員総数 45名 (同上 15名)
ゲスト 2名
ヴィジター 1名
計 35名

平和と紛争予防／紛争解決月間

◆ 幹事報告 ◆

今月のロータリーレートは、1\$ = ¥110です。

地区から、2020-2021年度の地区補助金の申請受付を2020年3月1日より開始するとのご案内が届いております。山口R財団・米山奨学委員長、濱田国際奉仕委員長、山本(英)社会奉仕委員長に回付致しております。

卓話

2月7日<第1例会>

「千利休・与謝野晶子と堺」

元堺市博物館学芸課長 吉田 豊氏



私が35年間ほど学芸員として勤めていた堺市博物館を退職してから3年近く、常勤職員を辞めてからだと5年近くになります。その2015年3月20日にさかい利晶の杜(正式名称は堺市立歴史文化にぎわいプラザ)が開館しました。ここは、堺市で生まれ育った千利休と与謝野晶子を紹介する資料館であり、堺市、特に旧市域の観光案内もする施設です。

私はそこで、2013年4月からの2年間、最初の1年目は堺市博物館学芸課長を兼務しつつ、2年目は専任の参事として、利晶の杜展示室の設計・施工に関わりました。市民病院があったところで広がったので、旧市域には不足していた駐車場として大型バス5台ほど普通乗用車100台ほどがとまれる駐車場も備えた観光施設でしたが、そこでもっとも苦心したのはなぜ堺市に千利休と与謝野晶子の資料館を作るかという理由でした。

堺市出身の最も有名な歴史的人物2人といえどそれまでですが、千利休については京都に三千家の資料館や茶の湯施設がありますし、堺市博物館も茶の湯施設を併設しています。与謝野晶子についても、堺市立のアルフォンス・ミュシャと晶子の資料館が既にあったのですが、そのうちの晶子だけを利晶の杜に移すということになりました。

このような人物記念館は全国各地にあります。だいたい生家の近くにあったり生家そのものが資料館だったりします。しかし堺の場合、旧市域の大半は第二次世界大戦の空襲で焼けています。利休屋敷については、まずは大坂夏の陣で堺全体がほぼ焼かれた時に焼けていると思われ、現在の屋敷跡は推定伝承地です。晶子の駿河屋堺店も、路面電車の阪堺線ができた明治時代にはすでに建て替えられています。

そのようななかで、利休と晶子が堺という場所、風土、その歴史とどのように結びつくのか、あるいはこの施設を中心にした堺の歴史観光をどのように進め、観光誘客が図れるのかを考えた退職寸前の2年間でした。



▲お誕生日 左から岩永会員 奥田会員



▲結婚記念日 左から三木会員 西村会員 奥田会員



▲委嘱状 左から 松田会員 西谷会員 岡部(泰)会員 金山会員

にこにこ箱

2月7日(第1例会)

- 吉田先生よろしくお祈いします、お話を聞けることに感謝。 岡部(泰)会員
- 例会になかなか出席できなくて申し訳ございません。 山本(智)会員
- 宮田さん、先日はゴルフ場への運転お世話になり、ありがとうございました。 濱田会員・南賀会員
- このほど次男が大学合格出来ました。ありがとうございます。
- やっと50回になりました、今後ともよろしくお祈い致します。 石濱会員
- 吉田先生、本日の卓話よろしくお祈い致します。 金山会員

(編集担当 石濱・田中)